

平成25年12月4日

各 位

会社名 株式会社ピーエスシー
代表者名 代表取締役社長 相原 輝夫
(コード番号: 3649)
問合せ先 取締役管理部長 藤田 篤
(TEL. 089-947-3388)

新製品「ID-Connector」の販売開始に関するお知らせ

当社は、平成25年12月4日付で、平成25年12月24日より、異なるアプリケーション間のデータ連携を極めて容易に実現するためのアプリケーション「ID-Connector」の販売開始を決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 新製品名

ID-Connector

2. 新製品の開発背景及び機能内容・特徴

現在、一般的に異なるアプリケーション間のデータを連携・共有するためには、一定規模のシステムになれば、データベース内のデータを抽出するためのプログラムや共有的にデータを交換するためのルール策定などに、多くの時間と数百万円以上規模の費用が発生いたします。

- * 企業がオンサイトで所有する顧客情報や販売支援システムを、クラウドのSFA・CRMシステムに統合する。
- * 従来の人事給与ソフトに、新たに導入する社員情報管理ソフトを連携させる。
- * レガシーなイントラ運用の社内情報管理システムを、クラウドサービスにスムーズかつ段階的に移行する。
- * 企業統合等で発生する異なるシステム間の顧客情報の統合（共通ID管理：名寄せ）をスムーズに実現する。
- * 現在使っている情報管理システム（メインシステム）から自由にデータを抽出・DBMS管理する。
- * クラウドシステムから必要な情報を取得し、ローカルPCのシステムに連携動作させる。

多くの中小企業や医療機関では、情報管理・システム更新等に際して、これらの他にもいくつもの問題に直面します。その多くは、「メーカーが異なる」ことや「データ構造の分析に多額な費用が必要である」ことを要因としております。

ID-Connector は、社内SE・情報管理者の多くが難しいと感じていた既存システムからのデータ抽出とその利用を、今までにない全く新しい発想と技術で実現します。

ID-Connector を利用することで、様々な開発言語で作成されたローカルアプリケーションや Web アプリケーションから、テキストデータ項目や画像イメージデータ等を、いくつかのステップの操作で容易に取得することが可能となります。また、ID-Connector 用にデータ取得能力を強化した新バージョンの BCR エンジン（※1）を搭載することで、ほとんどの業務用アプリケーションでデータ取得が可能です。

ID-Connector のデータ取得は驚くほど短時間で簡単です。PC でインストーラを起動しウィザードに従うだけで、わずか数分でインストールが完了します。その後、取得したいアプリケーションの画面を使って、クリックや範囲選択などの簡単な操作で項目の設定を行います。取得したデータの使用方法（他システムの連携起動、csv 形式の書出し、DB への保存、クラウドシステムへのアップロード等 ※2）を選択すれば基本的な準備は終了です。

ID-Connector は、当社の患者情報連携・起動連携ツールである P-Launcher をベースに、医療業界以外のアプリケーションに対応すると同時に、データ取得が可能な項目の範囲を大きく広げたマルチなアプリケーションデータ連携ツールです。

OEM 形式での販売と、国内外のシステムインテグレータ向けの代理店に対する販売とを中心に展開いたします。

- ※1 当社製品である BCR Ver. 2.0 画面上に存在するテキストを自由に取得する文字認識機能です。Ver. 1.0 よりさらに認識速度を向上したことに加え、より多くの日本語フォントに対応するとともに、海外での利用を考慮し多国語フォントにも対応いたしました。
- ※2 標準搭載のアプリケーションだけではなく、アプリケーション側が標準で準備している範囲で一般的な連携やデータ送信が可能です。また、ID-Connector が提供するインターフェイスに合わせた簡単なプログラムやスクリプトを書くことも可能です。

3. 業績への影響と今後の見通し

現時点では平成25年2月14日に発表いたしました「平成24年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」に記載の業績予想に与える影響は精査中であります。

なお、本プレスリリースに係る業績予想の修正等開示が必要となった場合には速やかにお知らせいたします。

以上